

北陸大学孔子学院の諸活動について

2024年3月

北陸大学孔子学院公開講座

北陸大学孔子学院では一般社会人を対象とした有料公開講座を実施しています。

毎年春期と秋期に、中国語学講座及び中国文化講座を開講しています。

2023年度の開講状況：

春期16講座 （中国語：12講座、文化：4講座）

秋期17講座 （中国語：11講座、文化：4講座）

中国語学講座

中国語講座は入門クラスから上級クラスまでレベルに応じたクラスを開講しています。

小学生、中高校生から、サラリーマン、高齢者まで幅広い年齢層の方々が講座に受講されています。



「中国語 初級クラス」



「中国語 聴力・口語クラス」



「中国語 上級クラス」



「中国語 キッズクラス」

中国文化講座

「太極拳」、「中国茶」、「漢方薬膳」、「篆刻」、「中国書法」、「水墨画」、「金沢観光ガイド」などの多彩な中国文化講座を開講しています。



「中国茶の世界」



「朝のスッキリ太極拳」



「中国語で金沢観光ガイド」



「漢方薬膳（調理実習）」

講師派遣

北陸地域の高等学校及び大学、企業や民間組織に中国語講師を派遣

北陸大学孔子学院は、石川県日中友好協会、羽咋市日中友好協会、河北地区日中友好協会、小松市民の有志、そして石川県内の大学や高等学校からの要望に応じて中国語講師を派遣し、地域社会での中国語や中国文化の普及に努めています。



金沢市の高校に派遣された中国語講師の授業風景

中国語教育活動

公開講座の他、中国語教育や中国文化の伝播に下記諸活動も行っています。

- 中国語教授法研修会
- 全国高校生中国語発表会
- 「漢語橋」世界大学生中国語コンテスト
- 全日本中国語スピーチコンテスト石川県大会
- 漢語水平試験（HSK/HSKK 試験）
- 中国留学サポート、奨学金申請サポート
- 中国語教材の共同翻訳事業

中国語教授法研修会

毎年、中国語教育領域の著名な先生方をお招きして、高校・大学等の中国語教員を対象とした研修会を開催しています。



2023年中国語教授法研修会

全国高校生 中国語発表会

- 毎年、全国の中国語を学ぶ高校生を対象とした中国語スピーチコンテストを開催しています。
- 北陸三県からはもちろん、首都圏、関西、北海道、九州、沖縄など遠方からも多くの高校生にご参加いただいています。



第9回全国高校生中国語発表会

全日本中国語スピーチコンテスト石川県大会

石川県日中友好協会と共催にて石川県大会を開催しています。

優秀者の中から1名を全日本中国語スピーチコンテスト全国大会に石川県代表として推薦します。



第41回全日本中国語スピーチコンテスト石川県大会

「漢語橋」世界大学生中国語コンテスト

「漢語橋」世界大学生中国語コンテストは日本華人教授会が主催し、日本孔子学院協議会が協力して開催したものです。日本全国を4ブロックに分けた予選会で勝ち抜いた大学生が日本決勝大会に参加できます。

2023年度本学本学国際コミュニケーション学部・国際コミュニケーション学科4年次生の新保沙也花さんが決勝大会に出場し、全国第3位に入賞しました！



漢語水平試験（HSK/HSKK 試験）

漢語水平試験（HSK/HSKK）とは、中国政府の教育部（日本の文部科学省に相当）が設けた『中国語を母国語としない外国人のための唯一の公認中国語能力認定国家試験』です。

中国の大学に留学や就職・転職活動に役立つのはもちろん、中国政府公認の資格なことから、キャリアアップの際の有効な資格証明になります。

北陸大学孔子学院は、中国漢考国際教育科技（北京）有限公司との協定を結び、年4回漢語水平試験（HSK/HSKK試験）を実施しています。これにより、北陸地方の中国語学習者にとって、受験しやすい環境を提供しています。



中国留学サポート、奨学金申請サポート

北陸大学孔子学院では、中国留学を希望する北陸大学の学生及び北陸大学孔子学院の受講生を対象に、中国留学と奨学金申請をサポートします。

この制度により選抜された学生たちは、北陸大学の協定校や他の名門大学へ留学する機会を得ることができます。



中国語教材の共同翻訳事業

2008年以降、北陸大学孔子学院は南京大学と共同で、「中国思想家評伝叢書簡明読本」（全15巻）の翻訳と出版に多大な人材と資金を投じました。

さらに、当学院は「当代中文」（中級）、「跟我学汉语」（中級）及び「快乐汉语」（中級）の3つの主幹教材の翻訳及び改編作業も担当しました。



中国文化交流活動 各種支援活動

・「春節を祝う会」（国際交流センターと共催）を開催し、学生はもちろん、関係団体や地域の皆様、教職員と共に旧暦のお正月を祝っています。また、「花見の会」や「学園祭」等の各種活動にも協力し、水餃子や餅団子などの中華点心を提供しています。

・北陸大学孔子学院は、「北陸地区高校生中国語発表会（朗読&弁論コンテスト）」や「金沢・現代中国映画上映会」などの後援を積極的に行っています。これらの活動は、地方での中国語学習を促進し、地域の住民に現代中国映画の多様性と特別な魅力を紹介しています。北陸地域の方々に中国文化を理解し、体験する機会を提供し、日中友好交流を促進することを目指します。



「春節を祝う会 1」



「春節を祝う会 2」



「花見の会」



「学園祭」

平成遣中使事業

2023年夏に4年ぶりに中国現地への派遣を再開しました！

大学生文化交流団（中国現代社会経済文化研修班、中国伝統医学研修班）、スポーツ交流団卓球班、大学教職員団の合計4班、70人以上の参加となりました。中国協定校及び関係機関の協力のもと、参加者は日本では味わえない様々な発見があり、貴重な経験を得ることができました。



平成6（1994）年に本学の設立20周年記念行事として、遣中使団の派遣事業をスタートしました。孔子学院を開設した平成18（2006）年以降は、本学の国際交流事業の一部として孔子学院が実務担当部署となり、本学学生と教職員を中心に、下記交流団の派遣を実施しています。

- 大学生文化交流団
 - 中国現代社会・経済・文化研修班
 - 中国伝統医薬研修班
- スポーツ交流団
 - 卓球班
 - バスケットボール班
- 大学教職員団
- 北陸大学孔子学院受講生団（2019年度まで）

平成遣中使 大学生文化交流団



- 中国現代社会・経済・文化研修班
- 中国伝統医薬研修班

各学部の教育に関連したプログラムを通じて、協定校の関係者などと深い交流を行い、現代中国を多角的な視点から理解できるだけでなく、中国文化を体験することで中日文化の違いも学ぶことができます。

2023年度平成遣中使大学生文化交流団



平成遣中使 スポーツ交流団

- 卓球班
- バスケットボール班

平成遣中使の特色として、スポーツ交流団の派遣を実施しています。現地チームとの交流試合や合同練習を通じて交流を深めています。

2023年度平成遣中使スポーツ交流団卓球班



平成遣中使 大学教職員団

本学教職員及び高校教員を対象に、中国の友好校で共同教育の交流、大学の経営・教育・研究・学生支援・就職指導などの各種研修や交流を行います。また、現地での本学学生の研修状況視察を行っています。



2023年度平成遣中使大学教職員団

スポーツ交流団 及び文化交流団 の受け入れ

平成遣中使のスポーツ交流団の派遣と同時に、中国友好校からスポーツチームを受け入れる交流活動も行っています。

卓球チーム、バスケットボールチーム、女子サッカーチームを招聘し、北陸地区で卓球交流大会、バスケットボール交流大会、サッカー交流大会をそれぞれ開催しました。スポーツ交流試合を通じて、日中両国の青少年友好交流を推進しました。

また、中国の芸術団を招き、京劇をはじめ中国の伝統的な演劇や民族音楽の演奏で現代風アレンジされた舞台など、幅広い演目は学生や市民に感動を与え、好評を得ました。

スポーツ交流大会

- **卓球交流大会**

北陸地区の卓球団体と交流大会を行っています。また、立命館孔子学院、岡山商科大学孔子学院、早稲田大学孔子学院などを巡回し、スポーツ交流を行っています。

- **バスケットボール交流大会**

中国友好校バスケットボール交流団を招聘し、本学バスケットボール部ならびに県内のバスケットボールチームを呼び掛け、バスケットボール交流会を開催しています。

- **サッカー交流大会**

中国友好校の女子サッカーチームを招聘、北陸地区のサッカーチームと友好試合を行っています。



文化交流団の受け入れ



2006年10月27日
南京大学民族芸術団公演

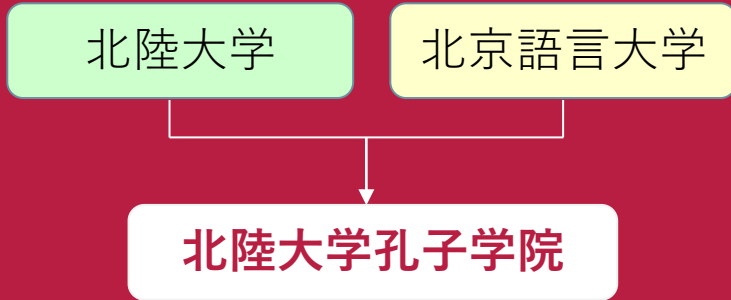


2008年11月3日
北京語言芸術団公演



2011年10月8日
浙江大学文琴芸術団公演

組織構成について



北陸大学孔子学院の理事会構成は次の通りです。北陸大学側学院長が北陸大学孔子学院の日常各種活動の運営を総括することになっています。

【北陸大学側】

理事長	小倉 勤	(北陸大学理事長・学長)
学院長	周 晴	(北陸大学国際交流センター付参与兼孔子学院長)
理事	大桑 和雄	(北陸大学理事)
	周 航	(北陸大学監事)
	胡 光輝	(北陸大学経済経営学部教授 国際交流センター長兼留学生別科長)
	村田 和弘	(北陸大学国際コミュニケーション学部教授・ 国際コミュニケーション学部教務委員会委員長)
監事	加藤 孝治	(北陸大学財務部長)

【北京語言大学側】

副理事長	劉 利	(北京語言大学学長)
副院长	趙 煒宏	(北京語言大学漢語速成学院准教授)
理事	張 宝鈞	(北京語言大学副学長)
	陳 麗霞	(北京語言大学国際教育管理処長・ 孔子学院工作処長・孔子学院事業部主任・ 孔子学院教師研究センター主任)
監事	蘇 文娟	(北京語言大学孔子学院工作処副処長)

(2023年度4月1日現在)

日常の運営体制

北陸大学孔子学院日常の運営は、「孔子学院役職者会議」、「孔子学院教務委員会」の承認を得て実施しています。

【孔子学院役職者会議メンバー】

小倉 勤 (北陸大学理事長・学長)
大桑 和雄 (北陸大学理事 (国際交流担当))
周 航 (北陸大学監事)
胡 光輝 (北陸大学経済経営学部教授国際交流センター長兼留学生別科長)
村田 和弘 (北陸大学国際コミュニケーション学部教授)
周 晴 (北陸大学国際交流センター付参与兼孔子学院長)
趙 煒宏 (北京語言大学漢語速成学院准教授・北陸大学孔子学院副学院長)
中島 元春 (北陸大学国際交流センター次長兼孔子学院事務局長)
加藤 孝治 (北陸大学財務部長)

【孔子学院教務委員会メンバー】

胡 光輝 (北陸大学経済経営学部教授国際交流センター長兼留学生別科長)
村田 和弘 (北陸大学国際コミュニケーション学部教授)
劉 園英 (北陸大学薬学部教授)
周 晴 (北陸大学国際交流センター付参与兼孔子学院長)
趙 煒宏 (北京語言大学漢語速成学院准教授・北陸大学孔子学院副学院長)
二ノ宮 聡 (北陸大学国際コミュニケーション学部講師)
付 勇 (北陸大学国際交流センター講師)
厲 堅 (北陸大学国際交流センター講師)
高 小麗 (北陸大学国際交流センター講師)
茂野 瑠美 (北陸大学国際交流センター助教)
中島 元春 (北陸大学国際交流センター次長兼孔子学院事務局長)
董 孝敏 (北陸大学孔子学院事務局職員)

北陸大学孔子学院 事務局運営体制 および教員体制 (2023年度)

北陸大学孔子学院事務局には、北陸大学により事務局長（兼務）が配置されているほか、職員1名が配置されています。

北京語言大学などから中国語派遣教員が4名（孔子学院副院長を含む）在籍しております。北陸大学学部の一部中国語講義や孔子学院公開講座などを担当しています。

また、日本現地で3名の非常勤講師を嘱託し、孔子学院公開講座などを担当しています。

【事務局運営体制および教員体制】

学院長（北陸大学側）	周 晴(兼)	副学院長 （北京語言大学側）	趙 煒宏
事務局長	中島 元春(兼)	事務局職員	1名
北京語言大学から派遣された教員	3名	日本現地採用（日本人）教員	1名
日本現地嘱託非常勤講師	3名		

【北京語言大学などから派遣された教員】

北京語言大学や中外語言交流センターから推薦された教員の任用については、北陸大学教員任用基準により、書類審査、人事委員会の面接の後、北陸大学人事委員会の承認を得て、採用しています。

学内の授業担当については、関係学部の要望に応じて、学部教授会、教務委員会において決定した科目、カリキュラム、テキストで行われています。

氏 名	中国所属大学	最終学歴
趙 煒宏	北京語言大学	修士（専攻：現代中国語）
付 勇	厦門大学	修士（専攻：言語社会学）
厲 堅	復旦大学	修士（専攻：国際中国語教育）
高 小麗	北京語言大学	修士（専攻：対外漢語課程与教学論）

北陸大学孔子学院2022年度決算

北陸大学孔子学院 財政に関する説明

北陸大学孔子学院の収支は、「学校法人会計」基準に則り、学校法人北陸大学の収支に算入されています。本決算表は該当する収支を抜き出して整理したものとなっています。

北陸大学の会計年度は4月から3月ですが、孔子学院の会計年度は1月から12月ですので、それらを考慮のうえ算出しています。

本決算には、北陸大学孔子学院に関わる施設・設備・管理・維持費及び兼務教職員の人件費等の費用は含まれていません。

2022年度はコロナの影響により、学生の相互派遣事業の一部を停止（一部はオンラインにて代替）しましたので、補助金の一部は未執行につき次年度に繰越しています。

■収入

<円>

項目	2022年度	
	予算	決算
1 北陸大学孔子学院事業運営費	14,039,480	14,039,480
[北京語言大学分担金]	[13,092,609]	[13,092,609]
[北陸大学分担金]	[946,871]	[946,871]
2 事業収入（講座受講料、HSK受験料等）	2,374,945	2,370,408
3 雑収入（講師派遣費等）	318,000	318,000
収入合計	16,732,425	16,727,888

■支出

<円>

項目	2022年度	
	予算	決算
1 中国語教育（中国語公開講座・チラシ、中国語教授法研修会・全国高校生中国語発表会等）	5,305,080	5,305,080
2 文化交流（各種文化講座・交流、スポーツ交流事業等）	6,328,000	1,630,000
3 平成遣中使事業（学生及び教職員の研修費等）	2,406,400	500,000
4 学生補助（HSK受験料補助・オンライン中国研修補助等）	555,473	919,870
5 その他（HSK納付金、会員システム等）	2,137,472	1,906,400
小計	16,732,425	10,261,350
平成遣中使事業等繰越		6,466,538
支出合計	16,732,425	16,727,888